

没後40年特別展 **小野竹喬と荻須高德**
ー日本画家と洋画家、風景へのまなざしー



問合先 荻須記念美術館 ☎23-3300

日本画家の小野竹喬（1889-1979）と洋画家の荻須高德（1901-1986）は、生涯にわたり風景を描き、文化勲章を受章するなどの功績を残した共通点があります。

今回の特別展では西洋美術が二人の画業にどのような影響を与えたのかを、西洋画家の作品パネルを交えて解説紹介します。「東洋と西洋、自然美と景観美」と、描いた場所も描いた風景も対極的ですが、各々が「風景で表現したかったもの」、そして「日本画と洋画との技法の違い」から生まれる二人の作風の個性を浮き彫りにします。

顕彰館である笠岡市立竹喬美術館の秀逸なコレクションに加え、荻須の新規購入作品を含む当館のコレクションから、生涯を風景に託した近代日本画家、近代洋画家を代表する2人が追求した風景美をぜひご観賞ください。



小野竹喬《湖》1966年



荻須高德《コタン小路》1935-36年



荻須高德《金のかたつむり》1978年



小野竹喬《暑き日を海に入れたり最上川》（習作）1976年

荻須高德のことば

絵の表現は、表面の美しさを描き出すということではなく、自分の喜びや好み（グウ）を表現することである。…… 私は、人間を描かないで、しかも生活（ラ・ヴィ）を感じさせたい。（『私の素描』『荻須高德素描集』 昭和57年）

小野竹喬のことば

日本の自然は美しい。私は飽くことなくそれを描きつづけたい。そしてそれは、いつも創造の世界でありたいと願うことなのである。（『＜特集・日本の自然＞日本の風土』『三彩』昭和46年）

小野竹喬の作品は全て紙本着色、笠岡市立竹喬美術館蔵
荻須高德の作品は全て油彩・カンヴァス、稲沢市荻須記念美術館蔵 ©Les Amis de Oguiss 2026

没後40年特別展
小野竹喬と荻須高德
ー日本画家と洋画家、風景へのまなざしー

一般 1,000 円 ⇒ 800 円
高大生 800 円 ⇒ 640 円
小中生 100 円 ⇒ 80 円

10月24日(土)～12月13日(日)の期間中、この割引券を持参の方1人1回に限り有効（コピー不可）

没後40年特別展
小野竹喬と荻須高德
ー日本画家と洋画家、風景へのまなざしー

一般 1,000 円 ⇒ 800 円
高大生 800 円 ⇒ 640 円
小中生 100 円 ⇒ 80 円

10月24日(土)～12月13日(日)の期間中、この割引券を持参の方1人1回に限り有効（コピー不可）

講演会「竹喬が目指した芸術ーその言説と作品をめぐってー」

時10月24日(土)、午後1時30分～3時
定30人（先着）
講元笠岡市立竹喬美術館長 上蘭四郎
¥無料（特別展観覧券の半券が必要）
申10月1日(木)午前10時から、電話で荻須記念美術館へ

子ども美術講座「日本画を描いてみよう！」

時11月1日(日)、①午前10時～正午②午後1時30分～3時30分
対市内在住の小学生
定各20人（抽選）
講アーティスト 奥田美樹
¥400円（当日納入）
申10月10日(土)（必着）までに、市ホームページを確認の上、往復はがきで荻須記念美術館へ

ウェルカム！おしゃべりDAY

小さな子ども連れの家族、友達と楽しくおしゃべりしながら鑑賞を楽しみたい皆さん、ぜひ「ウェルカム！おしゃべりDAY」にお越しください。 ※静かな環境での鑑賞を希望する方は、別日にご来館ください
時11月3日(祝)、終日
他小野竹喬作品の絵柄キーホルダー作りも行えます（当日参加費400円が必要）

レコード鑑賞会「シャンソンのタベ」

時11月3日(祝)、午後5時～6時30分
定20人（先着）
内フランスのシャンソン歌手の歌を聴き、特別展を解説付きで鑑賞する
¥1,200円（当日納入）
申10月7日(水)午前10時から、電話で荻須記念美術館へ

特別展担当学芸員によるギャラリートーク

時11月7日(土)、①午前10時②午後2時（各30分）
¥無料（特別展観覧券の半券が必要）

大人講座「日本画の多様な線」

時11月15日(日)、①午前10時～11時30分②午後1時～2時30分
定各16人（先着）
講美術家 山口百子
¥1,700円（当日納入）
申10月9日(金)午前10時から、電話で荻須記念美術館へ

小野竹喬に関する笠岡市立竹喬美術館学芸員によるギャラリートーク

時①11月15日(日)②12月13日(日)、午後3時（各30分）
¥無料（特別展観覧券の半券が必要）

名古屋文理大学連携講座・稲沢市文化振興財団出張演奏会「アート&コンサート」

時11月21日(土)、午後1時30分～3時30分
場名古屋文理大学（稲沢町）、荻須記念美術館
定40人（先着）
内小野竹喬が好んだ「ビートルズ」にまつわるトークと楽器演奏の後、特別展を解説付きで鑑賞する（トーク…名古屋文理大学教授 栗林芳彦、演奏…大津 敦（ファゴット）、小宮尚子（ピアノ））
¥1,800円（当日納入）
申10月2日(金)午前10時から、電話（☎24-5111）で名古屋文理大学文化フォーラム（市民会館）へ

11月21日(土)～27日(金)はあいちウィークのため、荻須高德展のみの観覧は無料です。

会期 前期：10月24日(土)～11月15日(日)
後期：11月17日(火)～12月13日(日)

※荻須作品は展示替えなしで通期展示

休館日 会期中の月曜（11月23日(祝)は開館）、11月25日(水)
開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
観覧料 一般1,000(800)円、高校・大学生800(640)円
小・中学生100(80)円 ※市内の小・中学生は無料

※（ ）内は20名以上の団体または割引券持参者の料金
※下記のいずれかの観覧券（半券も可）提示により割引料金で観覧できます
・一宮市三岸節子記念美術館企画展「深沢紅子展 親しき人と野の花と」（11月8日(日)まで）
・清須市はるひ美術館特別展「ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界」（10月3日(土)～12月20日(日)）
※障害者・戦傷病者・被爆者健康手帳を持参の方は、本人と付添人1人無料（窓口で手帳を提示してください。ミライロID可）

特別協力 笠岡市立竹喬美術館
助成 （一財）自治総合センター



※市公式LINEクーポン（10月中旬以降配信）、荻須記念美術館公式Instagram・Xのフォロー画面提示により割引料金で観覧できます
※その他の割引については、市ホームページで確認してください